

年輪

NENRIN PART II

第71号 令和7年1月吉日

謹賀新年
令和七年元旦



- 2 理事長挨拶
- 3 苦情申出窓口について
- 4 米寿者紹介
- 5~7 スケッチブック
- 8 愛の風車・表紙のひと・編集後記



社会福祉法人
大野和光園

令和7年の年頭にあたり

理事長 砂子三郎



皆様におかれましては、ご健勝にて新春を、お迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

さて昨年は、4月に介護報酬の改定があったものの、その上げ幅は非常に小さく、物価高騰に追いつくものではありませんでした。

電気料やガソリン代など光熱水費や燃料費はもとより、おむつ代や消耗品などの物品費、給食に伴う食材費など、あらゆる物が値上がりし、利用者の皆様には居住費や給食費でご負担をお掛けしていることにに対し、心から感謝申し上げます。

このように、介護を取り巻く環境は非常に厳しく、約7割近くの社会福祉法人が赤字経営となっている状況にございます。

一般企業が製品価格やサービス価格を値上げすることで従業員の昇給を図る中、介護の収入は公定価格であるがため、サービス費に反映させることができず、人件費に大きな差を生じる結果、介護人材の他の業種への流出が非常に顕著になっております。

現在のサービスを維持するためには職員の確保は必要不可欠であり、厳しい状況ではございますが、大野和光園においては、外国人の雇用を積極的に進め、これまでのタイ人技能実習生2名、中国人特定技能職員1名に加えて、昨年11月、新たにタイ人技能実習生2名を採用し、計5名の外国人をスタッフとして雇用しております。技能実習生職員は現場にも打ち解け、利用者様にも好感を持って受け入れていただいております。新しい風をもたらせてくれております。

また、職員の働き方改革も積極的に推し進め、「週休3日制度」や「短時間正職員制度」「業務のICT化」を実施しております。

週に4日働いて、3日休むという週休3日制度については、1日の労働時間が10時間にはなりますが、若い職員にとっては連続休暇の取得や資格取得のための自己学習の時間が増えるなど、好評を得ています。

短時間正職員制度の導入については、子育てや家族介護などで、フルタイムで働けない職員に対し、正職員のまま労働時間に応じて正職員に比例した賃金や賞与を支給するもので、子育て世代の多くの職員がこの制度を利用することとなりました。

併せて、定年により再雇用となった職員についても、高い介護技術とノウハウを持たれており、賃金面で改善を図ったところでございます。

こうした介護分野の労働力不足の解消のため、国は業務のICT化による生産性向上を打ち出しており、当法人においても全館WiFi化や記録ソフトの導入、見守りカメラ・ナースコール・離床センサーが一体となった見守りシステムの導入など、積極的に進めております。

このように職員の処遇改善や業務のICT化を進めることにより、ご利用の皆様に対するサービスの質の向上を図り、快適にお過ごしいただけるものと確信しております。

大野和光園は職員一同、これまで以上に利用者様の安全・安心の確保を図ってまいりますので、皆様のこれまで以上のご指導、ご鞭撻をお願いいたしますとともに、本年が皆様にとりまして、希望の年となりますようお祈り申し上げます。新春のごあいさつといたします。

「苦情申出窓口」について

社会福祉法第82条の規定により、本事業所では利用者からの苦情に適切に対応する体制を整えています。

本事業所における苦情解決責任者、苦情受付担当者等および第三者委員を下記により設置し、苦情解決に努めておりますのでお知らせします。

1. 苦情解決責任者 専務理事 山村 正人
2. 苦情受付担当者 常務理事 清水 啓司

事業所名	窓口担当者	事業所名	窓口担当者
養護老人ホーム 大野和光園	山内 英弘	大野和光園 ホームヘルプ事業所	木瀬かおり
特別養護老人ホーム大野和光園 (従来型)	松山佳予子	大野和光園 訪問看護ステーション	前田 珠美
特別養護老人ホーム大野和光園 (ユニット型)	松山佳予子	大野和光園 居宅介護支援事業所	高橋 亮治
大野和光園 ショートステイ事業所	松山佳予子	大野和光園 和らぎの里	角田貴美子
大野和光園 デイサービスセンター	北村 麻子	大野和光園 和らぎの里	角田貴美子
大野和光園 なかよしデイサービス	北村 麻子	大野和光園 ショートステイ事業所	
大野和光園 訪問入浴介護事業所	北村 麻子		

3. 第三者委員 (1) 田中 幸一 大野和光園監事 【連絡先 大野市陽明町1-1201 電話 65-3732】
(2) 堂下 昭仁 大野和光園監事 【連絡先 大野市上野第70号1番地1 電話 090-4688-5657】

4. 苦情受付の方法

(1) 苦情の受付

苦情は面接、電話、書面等により上記2による苦情受付担当者が受け付けます。尚、第三者委員に直接苦情を申し出ることできます。

(2) 苦情受付の報告と確認

苦情受付担当者が受け付けた苦情を苦情解決責任者と第三者委員（苦情申出人が第三者委員への報告を拒否した場合を除く）に報告いたします。第三者委員は苦情内容を確認し、苦情申出人に対して報告を受けた旨を通知します。

(3) 苦情解決のための話し合い

苦情解決責任者は苦情申出人と誠意をもって話し合い、解決に努めます。その際、苦情申出人は、第三者委員の助言や立会いを求めることができます。

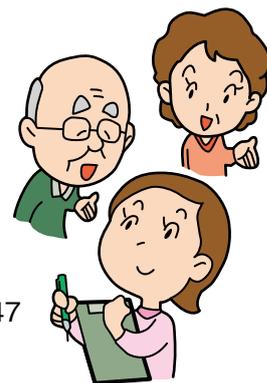
尚、第三者委員の立会いによる話し合いは次により行います。

- ア、第三者委員による苦情内容の確認
- イ、第三者委員による解決案の調整、助言
- ウ、話し合いの結果や改善事項等の確認

(4) 福祉サービスに関する苦情解決機関の紹介

本事業所で解決できない苦情は、下記の機関に申立てることができます。

- 福井県社会福祉協議会運営適正化委員会
〒910-8516 福井市光陽2-3-22 福井県社会福祉センター内 ☎ 0776-24-0247
- 福井県国民健康保険団体連合会
〒910-0843 福井市西開発4-202-1 福井県自治会館4階 ☎ 0776-54-1614
- 大野市 健康長寿課 〒912-0084 大野市天神町1-19 大野市役所内 ☎ 0779-66-1111



苦情処理委員会 報告

去る令和6年7月4日、令和6年度 第1回苦情処理解決委員会が開催されました。

第三者委員の立会いのもと、当園の苦情取扱要綱及び様式等、苦情報告と解決処理の流れの確認と、苦情受付窓口担当者からこれまでの受付内容が報告されました。

【苦情内容】

- ・請求に関する苦情、排泄介助に関する苦情、入浴介助に関する苦情 等

皆様からお寄せいただいた苦情は、誠意をもって話し合い、適切な解決に努めます。



末永千栄子様

昭和11年11月1日生

職員が声をかけると良く笑顔を見せて下さり、その笑顔にみな癒されています。食事を運んだときにも「ありがとうございます」と言って手を合わせています。



安田きく江様

昭和11年6月4日生

いつも職員に冗談を言って笑わせてくれるユーモアたっぷりな安田様。他の利用者の方ともいつもおしゃべりをしていて毎日が楽しそうです。これからも素敵な笑顔を見せて下さい。



島田富美子様

昭和12年3月3日生

いつも頭の体操と言いつつ、数独や塗り絵を頑張っておられます。お話す事も好きで、他利用者さんにも自ら話しかけ、会話を楽しんでおられます。これからも元気にたくさんお話してくださいね。



平谷 昌子様

昭和11年9月14日生

毎日穏やかに過ごされております。家族の方がよく面会に来てくださり、お菓子の差し入れをいつもおいしそうに召し上がっていらっしゃいます。感謝の気持ちも忘れない方で、職員が介助時には「ありがとうございます」と声をかけてくださいます。



和らぎ

**祝
米寿**



佐藤 叡子様

昭和11年5月8日生

ユニットでもリーダ的な存在で、よくお手伝いをしてくれ、私たちにも労いの言葉をかけて下さるとも優しい方です。「歩けなくなるといけないから」と、積極的に歩行訓練を行うなど頑張り屋の一面もみられます。



藤井 圭子様

昭和12年3月13日生

目が合うとニコニコと穏やかな笑顔を見せてくれ、職員が何か介助をすると「ごめんの。ありがとう」と言って暖かく接して下さいます。

養護

ス ケ チ ブ ッ ク



運動会



流しそうめん



和らぎの里

ス ケ チ ブ ッ ク



クリスマス会



運動会



運動会

従来型
特養

スケッチブック



レクリエーション お金釣り



ユニット型
特養

スケッチブック



クリスマス会



ふうせん遊び



デ
ン
サ
ー
ビ
ス

ス
ケ
ッチ
ブ
ック



運動会



外出行事



日曜日も営業しています
ぜひご利用ください



愛の風車

令和6年7月～令和6年12月
寄付・寄贈・奉仕 芳名

「寄付」

野田幸春様 特養
黒田一夫様 特養
日下康正様 在宅
前田一夫様 在宅

野田秀子様のご遺族
黒田とし子様のご遺族
日下文枝様のご遺族

「寄贈」

● 村中喜美子様 (タオル)
● 理光会様 (洗剤)
● 辻登代子様 (布団)

「奉仕」

● 辻登代子様 (散髪ボランティア)
● 柿木ひで子様 (話し相手・洋裁ボランティア)
● よつば会 (傾聴ボランティア)
● 大野高校より1名
● 福井県医療福祉専門学校より1名

表紙のひと紹介

富平房子様 (向かって右側)

「昔お店に行きましたよ」と話すと、とびっきりの笑顔で雑貨屋をしていた頃の話をしてくれます。またゆっくり昔のお話聞かせてくださいね。

野田美智子様 (向かって左側)

お話が大好きで、いつも他利用者さんや職員とニコニコお話しされている笑顔が素敵で眼鏡がお似合いの野田さんです。



注目の職員紹介

木原恵美さん



小さい頃、家で介護をしている祖母の姿を見たのがきっかけで私は介護士になりました。和光園で働かせてもらうようになり16年、辛いことや悲しいこともたくさんありましたが、入居者さんの笑顔に何度も救われ、先輩や同僚、家族の支えのおかげで今も介護士を続けることができています。これからも入居者さんの笑顔のため！おいしいビールをたくさん飲むため！！に、私らしく頑張っていきます。

編集後記

2024年度の漢字が【金】に選ばれました。オリンピック・パラリンピックの日本人選手の活躍による光を表す金(キン)。政治の裏金問題など影をあらわす金(カネ)の2つの意味を示しているそうです。

注目したいのが2位「災」4位「震」など元旦の能登半島地震や能登豪雨による水害。南海トラフ地震臨時情報など発表されることがありました。防災の大事さに気づかされた年でもあり、意識した年でもありました。

利用者の皆様に安心、安全に生活してもらえよう日々研鑽してまいります。
(PR委員会)

発行／大野和光園 ☎912-0061 福井県大野市篠座79-11
TEL 0779-66-2551(代) FAX 0779-65-0905
メールアドレス：wakoen-2@angel.ocn.ne.jp
発行人／砂子三郎